



それいけ! 関口まさかず from 永田町

〈第174回通常国会の開会と永住外国人参政権について〉

1月18日、第174回通常国会が開会されました。6月16日まで、150日間の会期が予定されています。今国会では「政治とカネ」の問題もさることながら、初めての通常国会を迎える民主党政権の在り方が最大の問題であると考えます。

即ち、民主党政権では開かれた自由な議論が全く行われず、不明瞭な政策決定プロセスと選挙に勝つことがすべてとする政局至上主義に支配されています。しかし、民主主義とは選挙に勝った多数派の専横を許すものではありません。国会は国の在り方・方向性を議論する場であり、選挙は国民の代表として国会で議論する人を選ぶ仕組みです。選挙で勝てば議論はいらぬというのは民主主義の否定に他なりません。この点、民主党は党内の部門会議を廃止して、政治主導の名の下、議論なしで独断的に政策決定が行われています。そして政治主導とはいっても、暫定税率の政策変更でも示されたように、民主党で政治を主導している政治家は小沢幹事長唯一人しかいません。しかも、その主導する政治は「公」ではなく、「利害」で決められています。自民党公認の候補者を立てる業界には予算を半分に削る一方、民主党に票を出す団体の陳情だけが幹事長室を通じて実現されるという事態は、党益政治とでも呼ぶべきものです。

ここで、我々自民党は利益誘導ではなく、国民全体の利益を図る政治、「日本経済の回復」「日本の商工業及び農業の強化」「社会保障の充実」「科学技術立国を支える良質な教育の提供」等、真に国民の求める政策を実現するための方策をまとめ、提言してまいります。

また、民主党は永住外国人の地方参政権について、通常国会での成立を目指すとしています。しかし、地方分権が進む中、国家の政策に地方の及ぼす影響が拡大しています。そのような中、地方議会で永住外国人がキャスティングボードを握る事態が頻発すると憂慮しています。選挙を通じての意思決定を望むならば、帰化して我が国と運命を共にする日本国民になるべきであり、永住外国人への参政権付与には断固として反対します。

希望と誇りを持てる国づくりを!



〈党大会で決意表明〉

参議院議員 関口 まさかず

～所 属～

〈参議院〉

総務委員会

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

〈自民党〉

自民党埼玉県支部連合会副会長

〈経歴〉

外務大臣政務官

参議院文教科学委員長

参議院自民党副幹事長

参議院自民党政策審議会副会長

などを歴任

～お問い合わせ～

参議院議員 関口 昌一事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館211号室

TEL 03-5512-2211 FAX 03-3508-8211

Mail masakazu_sekiguchi@sangiin.go.jp URL <http://www.sekiguchi-masakazu.com>